

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	計画作成をし、面談をして確認していただいているが、面談の中で要望や意見などを引き出せていない。このままですと言われることも多く、利用者様やご家族の要望を引き出せていないこともあるのかもしれない。	利用者様と一緒に支えていくという関係づくりを強くしていく。	外部評価結果やアンケートをもとに、ホーム独自のアンケートを作成し、希望や要望を把握できるようにする。ホームからも、利用者様の様子や現状をわかりやすくお話しし、どうしたらご本人のより良い生活を支えていけるかをご相談していく。	6ヶ月
2	35	2ユニットありますが、それぞれのユニットでも利用者様のADLや認知症のレベルも差があり、避難誘導するだけでも、かなり時間がかかってしまう。そのため夜間を想定した避難訓練と職員の対応の確認が必要である。また、万が一の際に近隣の皆様にご協力いただける態勢を整えたい。	近隣の皆様にも見学や、参加をしていただける避難訓練を実施する。	運営推進会議などで、避難訓練の報告ではなく、計画・提案をさせていただく。回覧板などで、避難訓練のお知らせをし、見学だけでも参加していただくことを願います。ご協力いただくだけでなく、備蓄などを整えて、万が一の際には、近隣の皆様にもホームを頼っていただけるよう準備をし、それについても合わせて周知できるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。